



浴育に関する意識調査

将来のイクメンも、父親好きな娘も 「パパフロ」から誕生！



幼少期に「パパフロ」(＝父子入浴)をしていた18歳以上の女性の**72%**が「父親が好き」
 9歳以降も「パパフロ」をしていた男女の**4割**が「父親に仕事の相談をする」
 幼少期に「パパフロ」をしていた男性の**7割**が「将来子どもと入浴したい」
 幼少期の「パパフロ」で、娘からの好感度、敬愛度アップ
 イクメン予備軍に実態調査、幼少期の「パパフロ」経験が「イクメン」を育てる

資生堂「スーパーマイルド」パパフロ応援委員会では、教育評論家の尾木直樹先生監修のもと、18歳から29歳までの男女600名を対象にインターネットによる「浴育に関する意識調査」第二弾を2011年8月に実施しました。(20歳から55歳までの小学生以下の子どもがいる男女900名を対象に第一弾調査を2011年8月に実施、9月に発表しました。)

育児を積極的に率先して行う男性、育児を楽しんで行う男性を意味する「イクメン」というキーワードの誕生以降、父親たちのライフスタイルの変容、育児参加が注目されてきました。そうした中、父親が気軽に参加できる育児として「パパフロ」を実践している男性が増加しています。「パパフロ」とは、父親と子どもとの入浴を指すワードで、入浴という日常的な行為が子どもとの貴重なコミュニケーションの場として見なおされています。

今回の調査では、「イクメン」の実態をさらに掘り下げ、「パパフロ」にテーマを絞って、子どもの頃の父子入浴体験や、現在の父親との関係などの項目で調査を実施、分析結果をまとめ、パパフロ通信第二弾として発表します。

【調査結果/抜粋】 調査対象：18歳から29歳までの男女

I 幼少期に父子入浴をしていた女性の**71.9%**が現在「父親が好き」「父親を尊敬している」と回答。
 父子入浴をしていなかった女性の回答**48.7%**、**39.7%**とそれぞれ大差(質問3・4)

II 父親との入浴時期が「**9歳～15歳まで**」だった男女の**44.2%**が父親に「仕事の相談をする」と回答。
 「**8歳以下まで**」だった男女**27.9%**に比べ**16ポイント**も上回る。(質問5)

III 幼少期に父子入浴をしていた男性の**73.1%**が将来「子どもができたなら一緒に入浴したい」と回答。
 父子入浴をしていなかった男性の回答**63.3%**を超える。(質問6)

※本調査は、2011年8月に全国の18～29歳の男女600名にインターネット上で実施。
 ※本リリースに含まれる調査結果をご掲載頂く際は必ず「資生堂スーパーマイルド『パパフロ応援委員会』調べ」と明記下さい。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
 資生堂「スーパーマイルド」パパフロ応援委員会PR代行：(株)プラチナム 担当：藤原光恵・山田楽子
 TEL：03-5572-6071 FAX：03-5572-6075 Mobile：090-6143-5941 MAIL：m-fujiwara@vectorinc.co.jp
 資生堂「スーパーマイルド」(シャンプー・ヘアコンディショナー)に関するお問い合わせ先 資生堂広報部 TEL：03-6218-5200

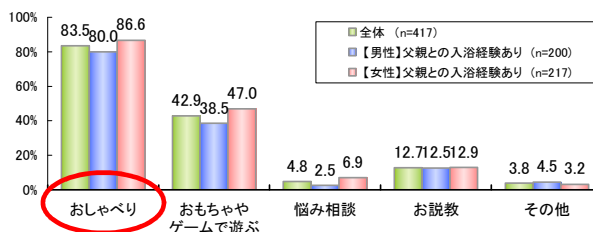
調査結果

※本リリースの調査結果をご利用頂く際は問い合わせ先にご連絡の上、必ず「資生堂スーパーマイルド『パパフロ応援委員会』調べ」と明記下さい。

【質問1】 お風呂では、父親とどんなことをして過ごした思い出がありますか？（複数回答）

▶ 幼少期の父親との入浴の思い出、第1位は「おしゃべり」83.5%

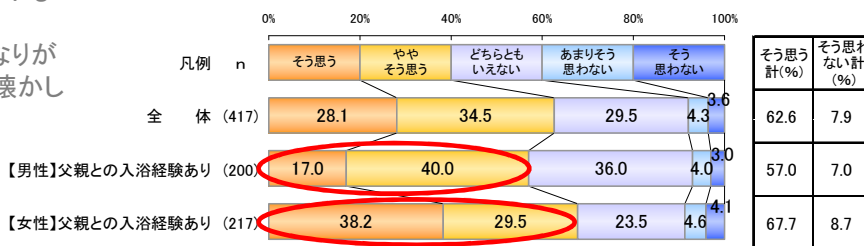
・父子入浴の思い出は、全体で8割が「おしゃべり」と、成長した後も、お風呂での父親とのコミュニケーションが記憶に残っていることが分かる



【質問2】 父親との入浴は楽しい思い出ですか？（単回答）

▶ 幼少期の父親との入浴は「楽しい思い出」と回答した女性67.7%

・父子入浴は「楽しい思い出」と回答した男性57.0%に対して、女性は67.7%と10ポイントも高くなった
 ・思春期で父親との関係がどうしても薄くなりかちな女性は、幼少期の入浴の思い出が懐かしく記憶に残っているのかもしれない



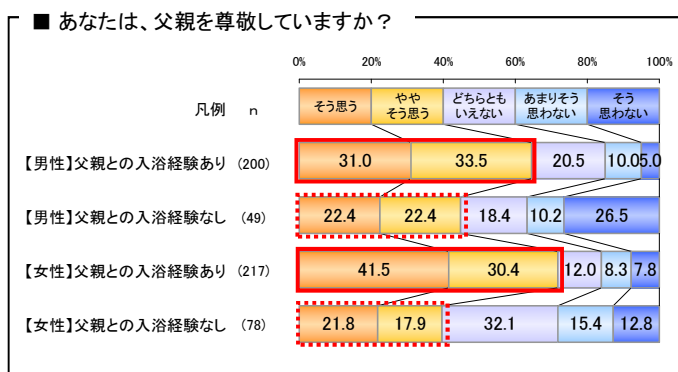
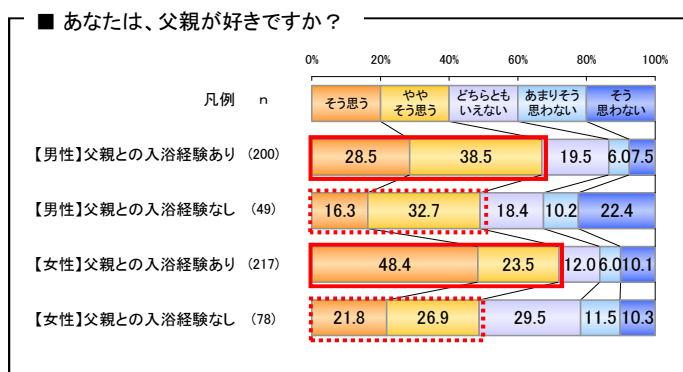
【質問3】 あなたは、父親が好きですか？（単回答）

【質問4】 あなたは、父親を尊敬していますか？（単回答）

▶ 幼少期に父子入浴をしていた女性の71.9%が現在「父親が好き」と回答。父子入浴をしていなかった女性の回答48.7%に大差

▶ 幼少期に父子入浴をしていた女性の71.9%が現在「父親を尊敬している」と回答。父子入浴をしていなかった女性の回答39.7%と大差

・父と娘の信頼関係の基盤が幼少期の父子入浴にあるのかもしれない



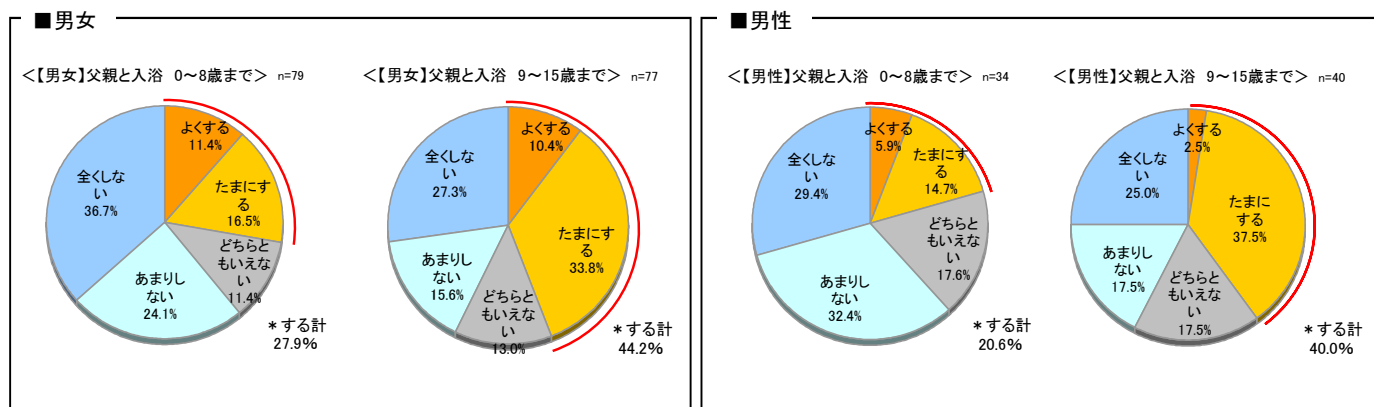
調査結果

※本リリースの調査結果をご利用頂く際は問い合わせ先にご連絡の上、必ず「資生堂スーパーマイルド『パパフロ応援委員会』調べ」と明記下さい。

【質問5】 あなたは、現在父親に仕事の相談や話をしますか？（単回答）

- 父親との入浴時期が「9歳～15歳まで」と回答した男女のうち44.2%が父親に現在「仕事の相談や話をする」と回答。入浴時期が「8歳以下まで」だった男女の27.9%に比べ、16ポイントも上回る。
- 特に男性においては、「9歳～15歳まで」と回答した40.0%が父親に現在「仕事の相談や話をする」と回答、「8歳以下まで」だった男性の20.6%に比べ、19ポイントも上回る。

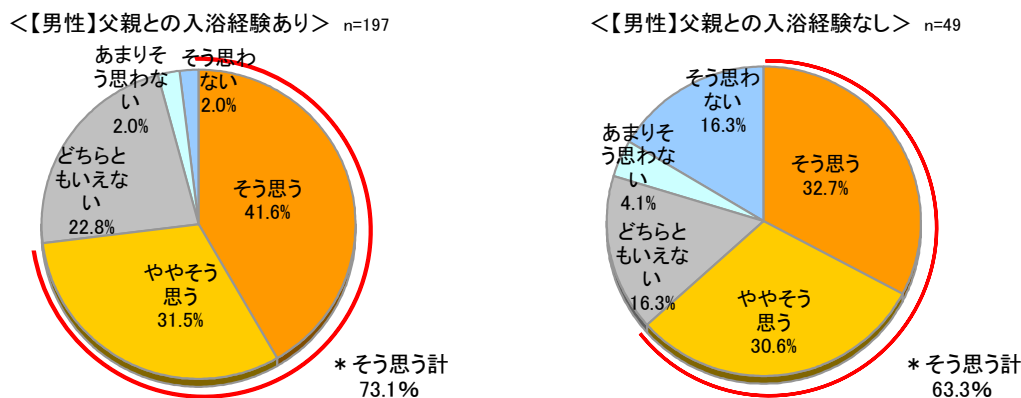
・父子入浴をしていた子どもは、成長後も、父親を社会の先輩として具体的なアドバイスを求める対象として見ていることがうかがえる



【質問6】 将来子どもができたら、父子で一緒に入浴したいと思いますか？（単回答）

- 幼少期に父子入浴をしていた男性の73.1%が将来「子どもができたら一緒に入浴したい」と回答。父子入浴をしていなかった男性の回答63.3%を超える。

・幼少期の父子入浴体験は、その子が父親になったときの子どもとの関わりにも関係しているといえる



入浴に関する意識調査についての専門家の見解

※本リリースの調査結果をご利用頂く際は問い合わせ先にご連絡の上、必ず「資生堂スーパーマイルド『パパフロ応援委員会』調べ」と明記下さい。

「パパフロ」が育てる父親への“信愛”

教育評論家・法政大教授

尾木直樹



今や「イクメン」は急速な広がりを見せており、その効果は予想以上に大きいことが前回の現役パパたちへの実態調査を通してくっきりと浮き彫りになった。

今回の調査は、実際に「パパフロ」を体験した子どもたちが18歳～29歳になった現在、当時をどう振り返っているのか、その実態や意識を分析したものである。

驚くべきことには、やはり「パパフロ」は子どもの父子関係に決定的とも言える影響を与えていたことである。とりわけ幼少期に「パパフロ」を体験していた女性においては、大人になった現在、「父親が好き」「父親を尊敬している」との回答がいずれも71.9%と高い。これに対して、父子入浴して来なかった女性の回答では、48.7%、39.7%と低く、前者とは23.2ポイント、32.2ポイントもの落差を見せている。

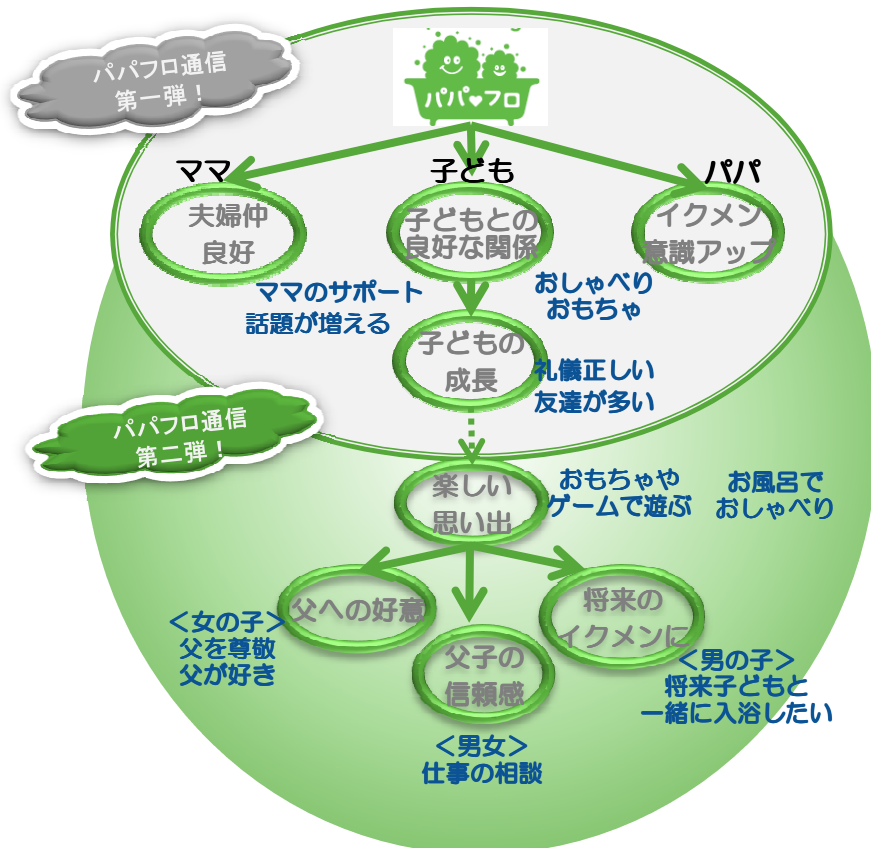
この傾向は、男性においても同様で、「パパフロ」体験をしていた年齢が「9歳～15歳まで」と「8歳以下まで」のグループに、「現在父親に仕事の相談をするかどうか」質問したところ、「する」との回答は40.0%と20.6%。2倍もの開きを示している。

これらのことから、男女を問わず、成人した段階で「パパフロ」の体験率とその質は父親への“信愛感”形成に大きすぎるほどの影響力を持っていることがわかる。

実際には、男女とも「おしゃべり」(83.5%)を楽しんでいるにすぎないのだが、その行為と時間の長短は現在の良好な父子関係のみならず、将来「子どもができたなら一緒に入浴したい」(73.1%)と自らの父親像の形成にまで影響を及ぼしている。

いい意味での「世代間連鎖」を生んでいるようである。

この調査では、前回以上に「パパフロ」の偉力が実証されたと言ってもよい。

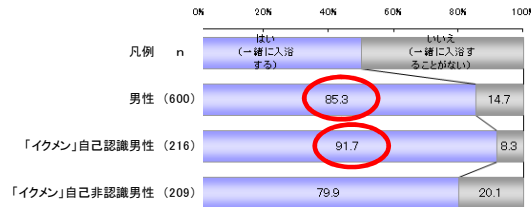


参考：パパフロ通信第一弾調査結果

※本リリースの調査結果をご利用頂く際は問い合わせ先にご連絡の上、必ず「資生堂スーパーマイルド『パパフロ応援委員会』調べ」と明記下さい。

【質問1】 父子で一緒に入浴することがありますか？

▶父親全体の85.3%が父子入浴を実施、イクメンだと自己認識している父親では91.7%

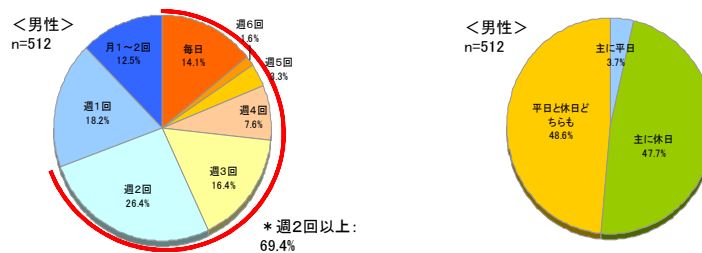


【質問2】 あなたが子どもと一緒に入浴するのは、どれくらいの頻度ですか？(単回答)

【質問3】 あなたが子どもと一緒に入浴するのは平日ですか、休日ですか？(単回答)

▶父子入浴の頻度は「週2回以上」が69.4%、うち「毎日入浴」は14.1%

▶父子入浴をするのは「平日・休日どちらも」が48.6%に上る。

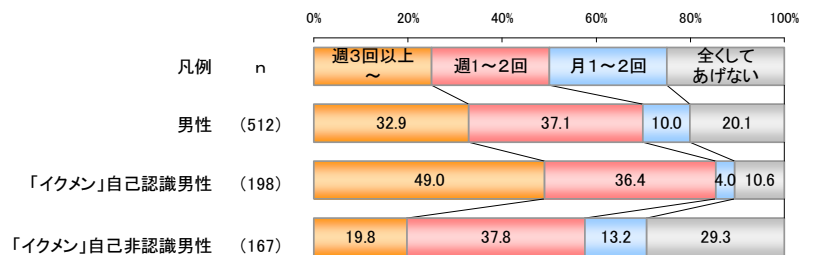
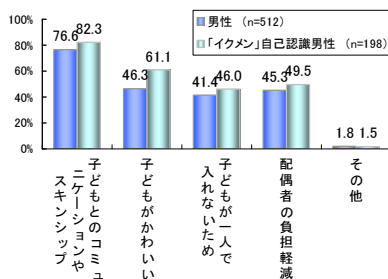


【質問4】 子どもと一緒に風呂に入る理由はなんですか？(複数回答)

【質問5】 あなたがお子さんをシャンプーしてあげるのは、どれくらいの頻度ですか？(単回答)

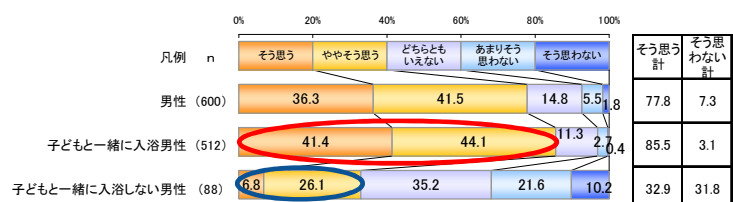
▶父子入浴をする理由は「子どもとのコミュニケーションやスキンシップ」76.6%

▶父子入浴をしているパパ全体の70%が週に1回以上、32.9%が週に3回以上お子さんにシャンプーをしてあげている。



【質問6】 あなたにとって子どもとの入浴はコミュニケーションの機会として大切だと思いますか？(単回答)

▶父子入浴をしている父親の85.5%が「父子入浴はコミュニケーションの機会として大切」と回答、父子入浴をしていないお父さんの回答32.9%と大差。

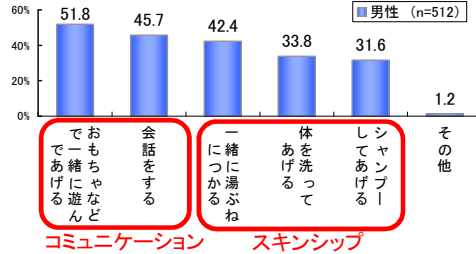


参考：パパフロ通信第一弾調査結果

※本リリースの調査結果をご利用頂く際は問い合わせ先にご連絡の上、必ず「資生堂スーパーマイルド『パパフロ応援委員会』調べ」と明記下さい。

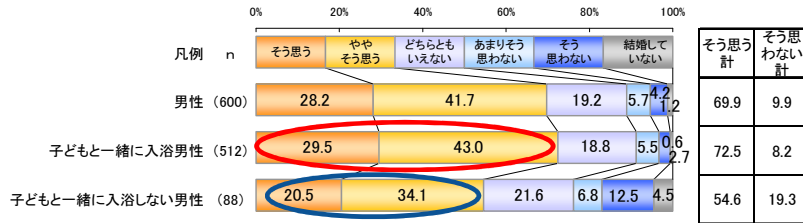
【質問7】 お子さんは、何をしておけると喜びますか？（複数回答）

▶父子入浴で子どもが喜ぶのは、第1位「おもちゃで遊んであげる」、第2位「会話をする」、第3位「一緒に湯ぶねにつかる」、第4位「体を洗ってあげる」、第5位「シャンプーしてあげる」



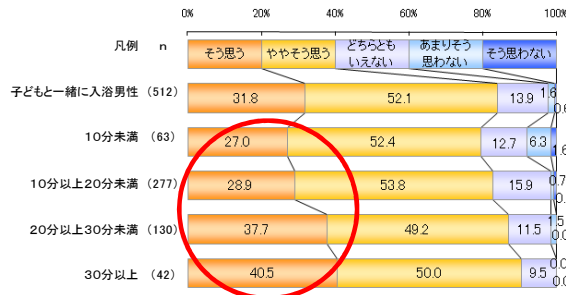
【質問8】 結婚されている方へお伺いします。夫婦仲はいいですか？（単回答）

▶父子入浴をしている父親の72.5%が「夫婦仲がいい」と実感、父子入浴をしていない父親の回答54.6%を上回る。



【質問9】 あなたは、子どもと良好な関係が築けていると感じますか？（単回答）

▶父子入浴をしている男性の83.9%が子どもと良好な関係が築けていると回答
▶1回の「父子入浴時間が長い」ほど、比例して良好な関係を築けていると実感



【質問10】 お子さんの性格や行動についてお答え下さい。（各単回答）

▶父子入浴の1回の時間「20分」を境に、子どもとの良好な関係や子どもの成長、性格にも差がでる。

